

Unit 1 - 3

Wheelchair tennis is an exciting Paralympic sport.

車いすテニスはわくわくするパラリンピック競技です。

Japan has some really famous players.

日本にはとても有名な選手が何人かいます。

One example is Kunieda Shingo.

その一例が国枝慎吾です。

He has won many world championships.

彼は多くの世界選手権で優勝しました。

I watched some videos of his matches.

私は彼の試合のビデオをいくつか見ました。

I was amazed at his power and speed.

私は彼のパワーとスピードにびっくりしました。

However, Mr. Kunieda says,

しかし、国枝さんは言います、

“Sometimes people say playing tennis in a wheelchair is amazing.

「ときどき、車いすに座ってテニスをするなんてすごいと言う人がいます。

It makes me uncomfortable.

私はそれを聞いていい心地がしません。

We're playing tennis just like other people.”

私たちはただ他の人と同じようにテニスをしているだけです。」

Another well-known player is Kamiji Yui.

もう一人、有名な選手に上地結衣がいます。

She became the youngest Grand Slam winner in 2014.

彼女は2014年に最年少グランドスラム勝者となりました。

She once said,

彼女はかつて言いました、

“I want to keep smiling when I play.

「私は試合をするときは笑顔を保ち続けたいです。

Smiles keep me positive.”

笑顔は私を前向きでいさせてくれます。」

Her smiles keep us positive, too.

彼女の笑顔は私たちのことも前向きでいさせてくれます。

These two players remind us of the power of sports.

これらの二人の選手は私たちにスポーツの力というものに気づかせてくれます。

Everyone can enjoy sports, and playing and watching them makes people happy and positive.

誰もがスポーツを楽しむことができ、スポーツをしたり見たりすることは人々を幸せに、そして前向きにしてくれます。

Unit 1 - 4

Technology Makes Sports Possible for Everyone

技術は誰もがスポーツをするのを可能にする

There is a special wheelchair company in Chiba, Japan.

日本の千葉に特殊な車いすの会社があります。

It was established by Ishii Shigeyuki.

その会社は石井重行さんによって設立されました。

He himself was a wheelchair user, and was not satisfied with ordinary types.

彼自身が車いす利用者で、普通のタイプの車いすに満足していませんでした。

So he decided to design custom-made wheelchairs.

だから特注の車いすを設計することに決めました。

They were lighter, stronger, and sportier.

それらはより軽く、より強く、そしてよりスポーティーなものでした。

Kunieda Shingo and Kamiji Yui use his company's wheelchairs in their matches.

国枝慎吾や上地結衣は試合で彼の会社の車いすを使っています。

These athletes show the world that wheelchairs can be functional and stylish.

こうした選手たちは、車いすは実用的でおしゃれでありうるということを世界に示しています。

Athletes tell the company that wheelchairs are like part of their bodies.

選手たちは、車いすは自分の体の一部のようなものだということを会社に伝えています。

So the staff members listen carefully to their opinions.

だからスタッフは彼らの意見にしっかり耳を傾けます。

They use technology to make the best wheelchair for each athlete.

彼らは各選手にとっての最高の車いすを作るために、技術を駆使します。

Technology is supporting more and more athletes around the world.

技術は世界中のますます多くの選手たちを支えています。